IDAC老齢マウスを用いた探索研究

2019年度東北大学加齢医学研究所共同利用共同研究拠点における共同研究の二次募集として、老齢マウスを用いた研究の提案を募集します。

東北大学加齢医学研究所の動物実験施設において、1ケージ1匹で個別飼育した27-30ヶ月齢と4-5ヶ月齢のC57BL6Jバックグラウンドの野生型雄マウスをセットで提供します。

実験の具体例としては、

・血漿、臓器、特定の細胞系列におけるトランスクリプトーム、エピゲノム、プロテオーム、・メタボロームなどの網羅的データの取得

・運動機能、行動、刺激応答性、代謝制御能などの生理的機能検査

・フローサイトメトリーなどによる細胞生物学的な解析

などがありますが、正常なマウスの加齢に伴う変化を、オリジナリティーの高い実験系で評価する提案を歓迎します。

マウス使用のスケジュール

2019/5　使用 27ヶ月齢マウス　（最大5匹）

4ヶ月齢マウス　（最大5匹）

2019/8　使用 30ヶ月齢マウス　（最大4匹）

4ヶ月齢マウス　（最大5匹）

2019/11　使用 24ヶ月齢マウス　（最大5匹）

4ヶ月齢マウス　（最大5匹）

2020/2　使用 27ヶ月齢マウス　（最大5匹）

4ヶ月齢マウス　（最大5匹）

老齢マウスとそのペアになる若齢マウスは、希望する研究者が指定する実験施設に送付します。ただし、なるべく多くの研究者にご利用いただくために、実験内容によっては、複数の研究者で同一のマウスをシェアしていただくために、加齢医学研究所に出向いて実験・サンプリングをおこなっていただきます。

マウスの提供は無償で行います。

送料が発生する場合には送付にかかる経費をご負担いただきます。

加齢医学研究所に出向いて実験・サンプリングを行っていただく場合には、必要な旅費と宿泊費を支給します。

マウス使用の希望者が多い場合は、加齢医学研究所共同利用共同研究拠点において審査を行い、研究提案を選抜させていただきます。

尚、マウスの提供にあたっては、以下の点をご了解いただく必要がございます。

１）IDAC老齢マウスを用いて得られた結果を、論文発表する際には、加齢医学研究所の担当研究者との共同研究としていただきます。

２）IDAC老齢マウスを用いて得られたトランスクリプトーム、エピゲノム、プロテオーム、メタボロームなどの網羅的データは、加齢医学研究所の加齢マウスデータベースに生データと解析データの両方をデポジットしていただきます。論文発表までは加齢医学研究所の内部のみで共有させていただき、論文発表後には公開させていただきます。

**１．提案資格者**

大学並びに公的研究機関に所属する教員・研究者・大学院生

**２．提案方法**

提案書の各様式は、本研究所のホームページからダウンロードしてご使用ください。

ホームページ http://www.idac.tohoku.ac.jp/site\_ja/

**３．提案書提出期限**

2019年 5月使用分　・・・　2019年4月26日締切

2019年 8月使用分　・・・　2019年7月19日締切

2019年11月使用分　・・・　2019年10月18日締切

2020年 2月使用分　・・・　2020年1月17日締切

**４．提案書提出先**

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町4番1号

東北大学加齢医学研究所 研究推進係宛

電話：022-717-8445(ダイヤルイン) FAX：022-717-8452

電子メール： ida-sen@ｇｒｐ.tohoku.ac.jp

**５．採否**

共同研究の採否は、学外の学識経験者を含む共同利用・共同研究委員会において決定後、申請者へ直接通知します。

**６．知的財産権の取扱い**

東北大学共同研究取扱規程を準用します。

**７．事故対応**

実験・サンプリングサンプリング等で来学された際は、加齢医学研究所の対応教員の監督下に実験等を実施してください。